

# まちの話題



例年よりかなり早く桜が咲き始めたこの春、3月23日（火）に保健福祉センターにて、あさひ園の卒園式が行われました。たくさんの園児たちが卒園するとあって、会場を目いっぱい使って工夫するも超満員となりました。

園長先生から園児たち一人ひとりに修了証書を手渡されると、園児たちはそのまま父母の方々のところへ駆け寄り、「今までのこと」や「これからのこと」を思い思いに伝えました。



(会場は満員御礼！)

(修了証書を受け取る目は真剣)

(おかあさんへ誓いのことば！？)

前日の雨模様とは打って変って、すっきりと晴れ渡った日。3月19日（金）小学校の卒業式が行われました。今年度は66名の児童が朝日小学校を卒業します。当日は、たくさんの保護者や恩師の方々が見守る中、来年同じく卒業することとなる5年生が、全学年を代表して6年生を送り出しました。

「別れのことば」の中で小学校6年間のたくさんの思い出が6年生から語られると、それを受けて5年生は、最上級生になる自覚をもって力強く答えました。



(「6年生を見習ってがんばります！」)

(「5年生のみんな、頼んだよ！」)

(思い出いっぱい…)



3月14日（日）に保健福祉センターで福祉感謝祭が行われました。当日は、ぽかぽか陽気ということもあり多くの来場者で賑わいました。館内では、白梅太鼓保存会やあさひ園の園児、朝日中学校のプラスバンド部による演奏等が行われ、あさひ園の園児たちの合唱と楽器の演奏では、ホールからあふれる程の盛況ぶりでした。

屋外では、模擬店やフリーマーケット、消防ふれあい広場など多くの催しが行われ、消防ふれあい広場では、はしご車や地震体験車に多くの人が列をつくり順番を待っていました。



(はしご車は、いつも大人気！)

(ラブちゃんも大人気！)

(白梅太鼓も館内に響きわたります。)